



きゅうしょくだより



2月 給食目標 食事のマナーを身につけよう

食事のマナーとは







マナーとは、礼儀や作法のことですが、単なる決まりごとではありません。社会の中で気持ちよく生活するための知恵でもあります。食事のマナーにも意味があります。

- ・姿勢【消化吸収がよくなる、体をいたわった食べ方】
- ・あいさつ【様々な物事への感謝】
- ・食べ方【箸や食器の扱い方・咀嚼の仕方・食事時の態度や話題】

農林水産省「食育に関する意識調査報告書」（令和5年3月）では、設問「郷土料理や伝統料理など、地域や家庭で受け継がれてきた料理や味、箸づかいなどの食べ方・作法を受け継ぐために必要なこと」では、「親等から家庭で教わること」（89.2%）「子供の頃に学校で教わること」（43.7%・複数回答）の結果となっています。御家庭、学校で協力して伝統やマナーを受け継ぎたいですね。



節分は、立春・立夏・立秋・立冬の前日のことですが、現在では立春の前日だけをさすことが多いです。冬から春へと変わる立春を新しい1年の始まりと考え、お正月と同じように大切にしていました。節分には1年の無事や幸福を祈る行事や行事食が伝わっています。

 <p>イワシ</p> <p>イワシを焼く「におい」で鬼を追い払います。イワシの頭はヒイラギの枝に差して玄関に飾り、厄除けに使います。</p>	 <p>大豆</p> <p>炒った豆をまいて鬼を追い払い、年齢の数だけ豆を食べて1年の幸福を願います。</p>	 <p>恵方巻き</p> <p>太巻きずしを切らずに、その年の縁起の良い方角（恵方＝今年は東北東）を向いて食べるというもので、関西地方の一部地域の風習が全国に広まりました。</p>
 <p>そば</p> <p>年越しそばと同じように、新年への願いを込めてそばを食べる風習があります。</p>	 <p>こんにゃく</p> <p>体の中にたまった砂（不要なもの）を出す「砂おろし」として、こんにゃく料理を食べる地域があります。</p>	

ホタテの無償提供

2月22日（木）の給食は、学校給食に無償提供されたホタテ貝を使用します。輸出用ホタテ貝が国内に滞留、市場価格が下落している中、そのホタテ貝を給食施設用に流通させて生産者を支援するプロジェクトです。今回は北海道八雲町産のホタテ貝をいただくことになりました。

八雲町は太平洋と日本海の2つの海に面していて、漁業が盛んです。太平洋側の内浦湾ではホタテ貝を中心とした栽培漁業が行われています。四峡小ではホワイトシチューに加えていただきます。



八雲町

給食で世界旅行

2月6日（火）ミルクパン シェパーズパイ スコッチブロス

今月はイギリス料理です。イギリスは地方によって伝統的な料理が数多くあります。ゆでる、煮る、焼くなどのシンプルな調理法が多いようです。

シェパーズパイは肉で作った具の上にマッシュポテトをのせて焼いた料理です。シェパーズ（羊飼）ということから、羊肉を主に使うことが多いようです。スコッチブロスは「スコットランドの（スコッチ）スープ（ブロス）」という意味です。野菜と押し麦を入れ、やわらかくなるまでじっくり煮こんだスープです。